This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

04183044 A

(43) Date of publication of application: 30.06.92

(51) Int. CI

H04L 29/06 G06F 13/42

(21) Application number: 02311330

(22) Date of filing: 19.11.90

(71) Applicant:

NEC CORP

(72) Inventor:

YOSHIDA ATSUMASA

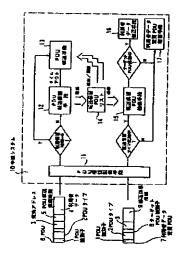
(54) TRANSMISSION SOURCE DATA CHANGE ROUTING CONTROL SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce overhead by temporarily holding a protocol data unit(PDU), changing the held PDU based on a user data change PDU when the user data change PDU is received during this holding, repeating and transferring the PDU to a destination end system.

CONSTITUTION: A PDU transfer holding means 12 registers a PDU 6 received from the transmission source end system on a transfer hold PDU list 14 and activates a transfer hold timer with the value of a transfer hold parameter 5 as timer time. When a user data change PDU 7 is transmitted from the transmission source end system, a user data correcting means 16 corrects a user data 4 of the target PDU according to the contents of a correction instructing information parameter 9 of the user data change PDU 7 while transferring and holding the target PDU in a repetition system 10. When the transfer hold timer is turned to time out, a PDU transfer means 13 repeats and transfers this PDU under transferring and holding to the destination end system. Thus, overhead is reduced.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio



⑩ 日本国特許庁(JP)

11)特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-183044

Solnt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

劉公開 平成 4 年(1992) 6 月30日

H 04 L 29/06 G 06 F 13/42

3 1 0

8840-5B 8020-5K H 04 L 13/00

305 Z

審査請求 未請求 請求項の数 1

(全4頁)

60発明の名称

送信元データ変更ルーテイング制御方式

②特 願 平2-311330

図出 願 平2(1990)11月19日

@発 明 者

吉田 篤正

東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内

の出 願 人

日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目7番1号

個代 理 人

弁理士 後藤 洋介

外2名

明細書

1. 発明の名称

送信元データ変更ルーティング制御方式

2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は階層化されたネットワークアーキテクチャを備えるネットワークシステムに用いられる ネットワーク層転送制御方式に関し、特に、ルーティング制御方式に関する。



一般に、階層化されたネットワークアーキテクチャを備えるネットワークシステムでは、PDU (プロトコルデータ単位)のデータルーティングを行う際には、中継システムは送信元エンドシステムからPDUを受信すると直ちに宛先エンドシステムへ向けてこのPDUを中継転送している。

(発明が解決しようとする課題)

ところで、送信元エンドシステムにおいて、PDUが送信された後、このPDUに含まれる利用者データを修正する必要が生じた場合、送信元エンドシステムでは、送信PDUのキャンセルを要求するキャンセルPDUを送出している。その後、送信元エンドシステムでは、利用者データを修正した後、改めて同一の宛先エンドシステムに対してほぼ同一量の利用者データを確える訂正PDUを送信し直している。

このように、従来の転送制御方式では改めて訂正 PDUを送信し直す必要があるため、送信元エンドシステムにおけるパッファ使用量が増加し、

ムドタコタ手送コル位デタ東京にいて、東アープをデータの大きの大力のでは、

(実施例)

以下本発明について実施例によって説明する。 第1 図を参照して、ネットワークシステムには 送信元エンドシステム (図示せず) 、宛先エンド システム (図示せず) 、及び中継システム 1 0 が 備えられている。 さらに、オーバーヘッドも増加するという問題点 がある。

本発明の目的は送信元エンドシステムにおける
バッファ使用量が増加することなくしかもオーバーヘッドを低減できる送信元データ変更ルーティング制御方式を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

このネットワークシステムにおいて、ネットワ - ヶ層プロトコルに従って送受信されるプロトコ ルデータ単位(PDU)6は図示のようなパラメ - タフィールドが定義されている。つまり、 PD U6は、PDU自体の背番号であるPDU識別子 1 、 P D U 種別を表す P D U タイプ 2 、 宛先アド レス3、利用者データ4、及びPDU転送保留時 間5を備えている。ただし、利用者データ変更P DU7の場合には、つまり、利用者データ変更が あり、PDUタイプ2の値が『利用者データ変更』 を示すと、上述したパラメータフィールドに加え て、ターゲットPDU識別子8及び修正指示情報 9が付加される。このPDU識別子8は、利用者 データを変更したい送信済PDUの識別子を表し、 佐正指示情報9は、利用者データの修正オクテッ ト位置と修正内容を表している。

送信元エンドシステムがPDU6を送信すると、中継システム10で受信される。そして、PDU受信制御手段11は受信PDU6のPDUタイプ 2が示す値に応じてそれぞれPDU受信処理へデ ィスパッチする。

いま、受信PDUが利用者データ変異PDUが利用者データを保留時間が、受信PDU6の転送保留時間がクタックである。このチェックする。このチェックである。このチェックである。このチェックである。このがでのであると、PDU転送手段13は位を収益する。でないと、PDU転送保留手段12は受ける。でないと保留PDU転送保留手段12は受けるに受けるに受けるの値をタイマーという)を起動する。

その後、送信元エンドシステムから利用者データ変更PDU7が送出されたとすると、前述のように、PDU受信制御手段11は利用者データ変更PDU7のPDUタイプパラメータ2の値によって「利用者データ変更」である旨を知り、PDU受信処理へディスパッチする。つまり、転送保留タイマーが起動中でないと、

転送保留タイマーがタイムアウトすると、 P D U 転送手段 1 3 は転送保留中 P D U を転送保留 P D U の を を と 保留 P D U の を た ア ド レ ス パ ラ メ ー タ 3 の 値 で 指 示 さ れ る 宛 先 エ ン ド シ ス テ ム に 向 け て 中 継 転 送 す る 。

(発明の効果)

以上説明したようにないないでは時間だけPDUでものはおいて、PDUが指示する保留時間だけPDUを一旦保留した。保留PDUを利用用者データを変変スえばでいる。と、保留PDUを利用用者データを変更した。ののののでは、で変更した。ないののののでは、であるでは、できるができるができるができる。というであるとなる。

従って、送信元エンドシステムでは送信済みP

利用者データ変更 P D U 破棄手段 1 7 によって利 用者データ変更 P D U 7 を破棄する。

転送保留 P D U リスト 1 4 に ターゲット P D U が存在しないと(ターゲット P D U が既に中継転送済みであると)、利用者データ変更 P D U 破棄手段 1 7 によって利用者データ変更 P D U 1 7 が破棄される。

DUをキャンセルするためのキャンセルPDUを送信して、改めて訂正PDUを送信する動作を行う必要がなく、この結果、送信元エンドシステムにおけるパッファ使用量が増加することなくしかもオーバーヘッドを低減できるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明による送信元データ変更ルーティング制御方式を説明するための図である。

1 … P D U 識別子、 2 … P D U タイプ、 3 … 宛 先 アドレス、 4 … 利用者 データ、 5 … P D U 転送保留時間、 6 … P D U、 7 … 利用者 データ変更 P D U、 8 … ターゲット P D U 職別子、 9 … 修 取 正 指 報、 1 0 … 中 継 システム、 1 1 … P D U 受 信 制 御手段、 1 2 … P D U 転送保留手段、 1 3 … P D U 転送保留 P D U リスト、 1 5 … 転送保留 P D U リスト、 1 5 … 転送保留 P D U 破素手段、 1 6 … 利用者 データ変更 P D U 破 乗手段。

セキ人 (7783) 井珪士 池 田 憲 保



第1図

